

年間指導計画表

教科・科目	芸術科・美術史	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科・創造表現コース 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美術における、歴史的、技法的探究心を深める。 ・過去の美術品から造形的な美しさを探る。 ・美術における多様な表現の手法、その発展の歴史を学ぶ。
使用教科書・副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・新 美術 表現と鑑賞(日本造形教育研究会／開隆堂出版株式会社) ・本校作成プリント

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	美に対する捉え方の歴史的変遷を学び、美に対する感動や、自己の考えを主体的に表現しようとする。	授業態度、提出物	20%
b. 芸術的な感受	多様な表現形式の特質を理解する。	定期考査、小テスト	60%
c. 鑑賞の能力	表現や作品に対し美術史の見地から自己の意見を述べる ことができる。	提出物、定期考査、小テスト	20%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点		
					a	b	c
前期	4～5	10	◆西洋美術史◆ 古代文明の造形 理想美の追求 ローマ美術	・古代都市の誕生と文化の発展について学ぶ ・ギリシャ美術の理想美について学ぶ ・ローマの建築と彫刻について学ぶ	○	○	
	5～6	10	中世の美術 ルネサンス バロックとロココ	・キリスト教美術について学ぶ ・自然と人間性の目覚めについて学ぶ ・宮廷の美術と市民の美術について学ぶ		○	○
	7～9	16	近代美術 現代美術	・多様化した表現について学ぶ ・現代美術の今とゆくえについて学ぶ	○	○	○
後期	10～12	14	◆日本美術史◆ 縄文から古墳 仏教伝来と美術 貴族の美術 鎌倉室町時代の美術	・日本における造形活動の芽生えについて学ぶ ・仏教伝来とともに発達した建築や彫像技術について学ぶ ・日本的な文化のはじまりについて学ぶ ・宋の文化の導入と写実・禅宗と水墨画について学ぶ	○	○	
	12～3	10	江戸時代の美術	・庶民の美術と近代化の芽生えについて学ぶ		○	○
	10	10	日本美術の近代化 現代の美術	・西洋絵画の導入と変革について学ぶ ・現代の日本美術について学ぶ	○	○	

【その他】